

第18回 ドライブレコーダーシンポジウム

ドライバーモニタリングと 映像記録が築くスマート安全管理

ドライブレコーダー協議会主催シンポジウム
自動車技術会映像情報活用部門委員会 公開委員会

UN-R182/183義務化で重要性が高まるドライバーモニタリング。本シンポジウムでは、最新技術と映像記録の連携によるスマート安全管理の可能性を、技術・法規・事例の観点から多角的に紹介し、交通安全の未来を議論します。

2026年 11月11日 水

展示会 13:00-18:00 講演会 14:00-17:30

会場 東京農工大学 小金井キャンパス
140周年記念会館 (エリプス)3階
(〒184-0012 東京都小金井市中町2-24-16)

参加費無料
(資料販売あり：1,000円) 定員 120名

【パネルディスカッション】登壇者

ドライブレコーダー協議会 会長 (モデレーター)	永井 正夫
国土交通省 物流・自動車局 安全政策課	黒崎 光太郎
自動車工業会 安全技術・政策委員会 車両安全部会	渡辺 省吾
ヤマト運輸株式会社 安全部 交通安全課 労働安全衛生課	植田 順一
株式会社デンソーテン HMI事業本部クラウド技術部	大原 一志
自動車技術会 映像情報活用部門委員会 委員長	榎田 修一

【展示会】

ドライブレコーダーを取り巻く環境の実情や今後の可能性を、見て触れて体感できる展示会を隣接会場にて実施します。

【情報交換会】

シンポジウム終了後、情報交換会を開催します。
ぜひご参加ください。
時間：18:00～19:30 参加費：2,000円（税込）

お申込み・お問い合わせ

申込 (googleフォーム) : <https://forms.gle/6uxBscatwWxswbiT9>
申込 (Peatix) : <https://peatix.com/event/5186504>
HP : <https://www.jdrc.or.jp/>
MAIL : info@jdrc.or.jp

講演会プログラム

【総合司会】

一般社団法人 ドライブレコーダー協議会
理事 ポンサトーン・ラクシンチャーンサク

14:00 開催挨拶

一般社団法人 ドライブレコーダー協議会 会長	永井 正夫
公益社団法人 自動車技術会 映像情報活用部門委員会 委員長	榎田 修一

特別講演 14:10

自動車運送事業における安全対策について

国土交通省 物流・自動車局
安全政策課 黒崎 光太郎

講演1 14:40

今後の車両安全対策ードライバーモニタリングシステムの現在地と事故予防・社会実装への展望(仮)

一般社団法人 自動車工業会
安全技術・政策委員会 車両安全部会 渡辺 省吾

講演2 15:10

ヤマト運輸 安全の取り組み

ヤマト運輸株式会社 安全部
交通安全・労働安全衛生課 植田 順一

講演3 15:40

「事故をふせぐ」、車室内カメラとAIによる事故リスク検出 (仮)

株式会社デンソーテン HMI事業本部
クラウド技術部第二技術室第一技術課 大原 一志

16:10 休憩 (10分間)

パネルディスカッション 16:20

17:30 閉会挨拶

一般社団法人 ドライブレコーダー協議会
副会長 山田 一郎

主催：一般社団法人 ドライブレコーダー協議会
共催：公益社団法人 自動車技術会 映像情報活用部門委員会
協賛：国立大学法人 東京農工大学 スマートモビリティ研究拠点